



平成24年10月1日

各 位

会 社 名 株式会社ワンダーコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 日下 孝明
(JASDAQ・コード番号: 3344)
問合せ先 常務取締役管理本部長 宮本 正明
(TEL: 029-853-1313)

株式会社新星堂との資本・業務提携に関する基本合意等のお知らせ

当社は、平成24年10月1日開催の取締役会において、株式会社新星堂（以下「新星堂」といいます。）との間で、資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）の実現に向けて協議を行うことを決議し、平成24年10月1日付で資本業務提携に関する基本合意書（以下「本基本合意書」といいます。）を締結いたしました。また、同日付で新星堂の筆頭株主である大和証券エスエムビーシープリンシパル・インベストメンツ株式会社（以下、「DPI」といいます。）及びそのグループ会社であるのぞみ債権回収株式会社（以下、「のぞみ債権回収」といいます。）との間で、DPIの保有する新星堂株式の取得並びにDPI及びのぞみ債権回収が保有する新星堂に対する貸付金債権の買受け等に関する基本合意書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の理由

当社は、ゲームソフト、音楽・映像ソフト、書籍及び携帯電話の販売並びに音楽・映像ソフトのレンタルを柱とした大型エンタテインメントショップ「WonderG00」、中古商品の買取販売を柱としたリユース・エンタテインメントショップ「WonderREX」等の業態で、北関東を中心に174店舗（直営149店舗、F C 25店舗）を展開しております。店舗が常に目指しているものは、地域一番店であること、そしてITを活用することでバーチャルな視点からも五感に訴える体験を発信し魅力の向上に努めております。また独自企画商品の開発、販売等を通じ、常にお客様に「Wonder（＝新たな発見、驚き）」をお届けする企業として、お客様の利便性と店舗収益力の向上を図ってまいりました。

新星堂は、音楽・映像ソフト・楽器販売の専門店として、業界としては最大規模となる176店舗（平成24年5月31日現在）を展開しております。近年、売上効率の向上、人件費及び物件費率の低減を進め、業績の向上、収益改善を図っていましたが、費用削減による収益改善を優先してきたため、収益の拡大に向けた投資や生産性向上に向けたITシステムへの投資については、極めて限定的にしか行うことができず、費用削減が売上の減少に追い付かない状況から、平成24年2月期において879百万円の損失を計上して債務超過となる等、苦戦を強いられております。

現在当社においては、新星堂が対応しきれない事業の環境変化への対応、ITシステムへの対応を行っていることから、当社と連携して事業展開することで、そのノウハウを享受することが可能であり、かつ、異なる立地環境の2社の連携は市場シェア拡大等の相互補完の関係にあります。

また、同じ音楽・映像ソフトを取り扱うことから、共同商品調達・共同商品開発による顧客価値の増大、物流やITシステムの連携や本社機能の協働化によるコスト削減、人事交流や店舗運営ノウハウの共有による生産性の向上といったシナジーを得ることも可能となります。

当社は、新星堂の有する音楽専門店としてのノウハウを活用し、消費者のニーズに応えるための専門性及び利便性の更なる強化、より効率的な店舗運営を達成することで、業種業態を超えた企業間競争が激化するエンタテインメント小売業界の再構築を目指しております。

2. 資本提携の内容等

(1) 新星堂株式の取得

当社は、DPIが保有する新星堂普通株式17,500,000株（発行済株式の49.7%）を取得（以下、「本取得」といいます。）する予定です。その具体的な手段及び価格条件につきましては、決定され次第開示いたしますが、本取得の価格は平成24年9月末日の新星堂株式の市場価格を下回る金額となる見込みです。

(2) 当社による新星堂に対する貸付金債権の買受け

当社は、DPI及びのぞみ債権回収が新星堂に対して有している貸出債権のうち、それら貸付金債権を被担保債権として担保権の設定されている物及び権利並びに新星堂の楽器事業の換価・回収金から、DPI及びのぞみ債権回収が弁済を受け又は受けることが見込まれる額として当社とDPIが別途合意する額に相当する部分を除いたものの全部を買受ける予定です（債権譲渡）。対象債権の金額は決定次第開示いたします。

(3) 新星堂の財務体質の改善

当社と新星堂は、当社が買受けた債権の一部を活用して、新星堂の財務体質を改善させ、企業価値を向上させることを目的とするための方策を協議してまいります。その内容は、詳細が決定され次第開示いたします。

以上の取引については、平成25年2月末日までに完了させる予定です。

3. 業務提携の内容等

当社と新星堂は、本基本合意書において、以下の項目について業務提携を推進することを合意しております。なお、業務提携の具体的な内容については、今後両社が業務提携プロジェクトを設置の上、協議を行う予定です。

(1) 共同商品調達・共同商品開発

商品調達、オリジナル商品・オリジナル特典の開発を共同で実施し、商品の競争力を高めます。

(2) 出店戦略

既存店の閉店及び新店の開発を共同して行い、収益性の向上を図ります。

(3) 店頭の活性化

店舗の差別化・顧客価値の向上に向け、当社が開発した「WonderG00 Touch!」を新星堂の店舗に導入すると同時に、当社が有する複数の商材やその販売ノウハウを新星堂へ提供いたします。また、新星堂には音楽専門店としてのノウハウを当社へ提供していただきます。

(4) ITインフラの活用

当社のPOSシステム・商品管理システムを新星堂が利用することで、顧客ニーズに迅速に対応できる基盤を構築いたします。

(5) 本部機能の集約

当社と新星堂の本部機能を集約し、本社部門の効率化・コスト削減を行います。

上記のほか、本基本合意書においては、本資本業務提携にかかる一連の手続き完了後においても、新星堂の上場を維持すること、新星堂の商号・店舗ブランドを維持することについて合意をしております。

4. 株式会社新星堂の概要

(1)	商 号	株式会社新星堂		
(2)	本 店 所 在 地	東京都杉並区上荻一丁目23番17号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 砂田浩孝		
(4)	事 業 内 容	C D等の音楽ソフト類、D V D等の映像ソフト類及び楽器等全般の 販売と卸売及び通信販売、電気通信サービス、放送サービスの加入 手続きに関する代理店業務及び電気通信機器の販売等の音楽事業、 書籍全般及び文房具の販売事業		
(5)	資 本 金 の 額	4, 541, 298, 000円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和39年 6 月 1 日		
(7)	大株主及び持株比率	大和証券エスエムビーシープリンシパル・インベストメンツ株式会社 49. 65% カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 6. 57% 株式会社光通信 4. 34%		
(8)	上場会社と当該会社 との関係等	資 本 関 係	該当事項はありません	
		取 引 関 係	該当事項はありません	
		人 的 関 係	該当事項はありません	
		関連当事者へ の該当状況	該当事項はありません	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：千円)			
		平成22／2期	平成23／2期	平成24／2期
純	資 産	△1, 275, 098	816, 729	△42, 899
総	資 産	17, 140, 921	14, 057, 729	12, 317, 036
1株当たり純資産（円）		△37. 84	23. 19	△1. 22
売	上 高	35, 269, 499	29, 482, 516	26, 063, 126
営	業 利 益	△1, 777, 672	△380, 507	△231, 158
経	常 利 益	△1, 996, 672	△538, 615	△366, 913
当	期 純 利 益	△3, 226, 998	2, 015, 742	△879, 165
1株当たり当期純利益（円）		△95. 78	59. 79	△24. 96
1株当たり配当金（円）		—	—	—

5. 日程

本基本合意書締結日 平成24年10月1日

資本業務提携契約締結日(予定) 平成24年12月20日

債権譲渡日(予定) 平成25年2月中旬

注)独占禁止法に基づく公正取引委員会から排除措置命令が行われない旨の通知が発行されることが本取引の実行の条件となります

6. 今後の見通し

本基本合意書締結後、当社と新星堂は業務提携プロジェクトを設置し業務提携の具体的内容について協議を進めてまいります。平成25年2月期の業績につきましては現在精査中であり、今後、業績予想の修正の必要性及び公表すべき事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上